国土交通省

記者発表資料

令和３年３月３０日

国土交通省
東北地方整備局　福島河川国道事務所　郡山国道事務所
磐城国道事務所　三春ダム管理所
摺上川ダム管理所　小名浜港湾事務所
北陸地方整備局　阿賀野川河川事務所　阿賀川河川事務所

福島県内の東北・北陸地方整備局関係 令和３年度(2021年度)事業概要について

福島県内において国土交通省の実施する事業に関する
令和３年度(2021年度)の事業概要についてお知らせします。

〈事業のポイント〉

○　東日本大震災からの復興・再生を支えるインフラ整備を着実に推進します。
　また、東日本大震災の実情や教訓を伝えるため、震災伝承の積極的な取り組みを推進します。

○　令和元年東日本台風（台風第１９号）等からの復旧・復興に向け、インフラの整備を着実に推進します。

○　気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害に屈しない強靱な国土づくりに向け、令和２年度第３次補正予算と合わせて、防災・減災、国土強靱化を推進します。

○　産業の競争力強化や多核連携型国づくりへの転換による地方の活性化に向け、道路ネットワークや港湾施設などのインフラ整備を戦略的かつ計画的に推進します。

○　東北地方における働き方改革と生産性向上、担い手の育成・確保を推進する「東北復興働き方・人づくり改革プロジェクト」の取り組みの浸透・定着化を図ります。

〈令和３年度　福島県内直轄事業当初予算〉　　（単位：百万円）

事業区分		Ｒ３年度予算	Ｒ２年度予算（参考）
河川関係事業費	国交省計上分	２，１４０	６，１１２
	(参考)復興庁計上分	０	０
	計	２，１４０	６，１１２
道路関係事業費	国交省計上分	１３，８８５	１０，２１９
	(参考)復興庁計上分	０	２９，０１９
	計	１３，８８５	３９，２３８
港湾関係事業費	国交省計上分	１，２８０	０
	(参考)復興庁計上分	０	１，５９８
	計	１，２８０	１，５９８

※上記金額は、工事関係費(業務取扱費は除く)で記載。
※上記金額は、維持修繕関係事業費等を除く金額で記載。

〈発表記者クラブ〉
〇福島県政記者クラブ　〇福島市政記者クラブ　〇郡山記者クラブ
〇会津若松市記者クラブ　〇いわき記者会　〇いわき記者クラブ
〇いわき市ふるさと発信課　〇南相馬市役所記者クラブ

【問い合わせ先】

◎国土交通省 東北地方整備局

〇福島河川国道事務所　TEL 024-546-4331
副所長（河川）　阿部（あべ） 誠司（せいじ）　（内線204）
副所長（道路）　奥（おく） 豊（ゆたか）　（内線205）

〇郡山国道事務所　TEL 024-946-0333
副所長（改築）　石井（いしい） 重好（しげよし）　（内線204）
副所長（管理）　前田（まえだ） 隆（たかし）　（内線205）

〇磐城国道事務所　TEL 0246-23-2211
副所長（改築）　雫石（しずくいし） 敏見（としみ）　（内線204）
副所長（管理）　十枝内（としない） 美範（よしのり）　（内線205）

〇三春ダム管理所　TEL 0247-62-3145
所長　白戸（しろと） 孝（こう）　（内線201）

〇摺上川ダム管理所　TEL 024-596-1275
所長　三浦（みうら） 義昭（よしあき）　（内線201）

〇小名浜港湾事務所　TEL 0246-53-7100
副所長　渋谷（しぶたに） 賢治（けんじ）　（内線302）

◎国土交通省 北陸地方整備局

〇阿賀野川河川事務所　TEL 0250-22-2211
副所長　松井（まつい） 渉（わたる）　（内線204）

〇阿賀川河川事務所　TEL 0242-26-6441
副所長　石田（いしだ） 正樹（まさき）　（内線204）

【令和3年度　福島県内　主要事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	R3事業費（百万円）	R3事業内容	頁
●新規事業箇所						
河川	直轄	阿武隈川水系　玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり	玉川村	（131）	施設設計	P5
河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系　直轄砂防事業（須川第1砂防堰堤改築）	福島市	（933）	砂防堰堤工	
道路	直轄	国道4号　矢吹鏡石道路	西白河郡矢吹町～岩瀬郡鏡石町	100	調査設計	P6
道路	直轄	国道6号　福島6号交通安全対策（双葉地区事故対策）	双葉郡双葉町	15	調査設計	P7
道路	直轄	国道13号　福島13号交通安全対策（北矢野目交差点改良）	福島市	14	調査設計	P7
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策（北柳原交差点改良）	会津若松市	15	調査設計	P8
●完成・開通予定事業						
道路	直轄	国道4号　鏡石拡幅	岩瀬郡鏡石町	388	調査設計、改良・舗装工事	P9
●主要継続事業						
河川	直轄	阿賀川河川改修事業（下流狭窄部改修長井地区）	喜多方市	（411）	河道掘削 低水護岸	P10
河川	直轄	阿賀川河川改修事業（下遠田地区）	河沼郡会津坂下町		浸透対策	
河川（砂防）	直轄	滝坂地区直轄地すべり対策事業	耶麻郡西会津町	（593）	調査設計、用地補償、地すべり対策工事	P10
河川	直轄	阿武隈川水系　桑折地区かわまちづくり	伊達郡桑折町	（131）	護岸工　等	P11
河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系　直轄砂防事業（前川第1砂防堰堤）	福島市	（933）	砂防堰堤工	P11
（参考）河川	直轄	阿武隈川上流　河川大規模災害関連事業	伊達市、桑折町、国見町、福島市、本宮市、郡山市、須賀川市、玉川村、鏡石町、矢吹町	9,363（R2補正予算）	河道掘削 堤防整備 橋梁架替	P12
道路	直轄	国道121号　湯野上バイパス	南会津郡下郷町	4,460	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工事	P12
道路	直轄	国道4号　伊達拡幅	伊達市～伊達郡国見町	970	調査設計、用地補償、支障物移転、改良・橋梁工事	P13
道路	直轄	国道6号　勿来バイパス	いわき市	2,000	調査設計、用地補償、支障物移転、改良・トンネル工事	P13
道路	直轄	国道13号　福島西道路（Ⅱ期）	福島市	3,270	調査設計、用地補償、支障物移転、改良・橋梁工事	P14
道路	直轄	国道49号　北好間改良	いわき市	310	調査設計、用地補償、改良工事	
道路	直轄	国道49号　会津防災	河沼郡柳津町～耶麻郡西会津町	410	調査設計、用地補償、支障物移転、橋梁工事	

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※　事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

事業区分		事業名	市町村名	R3事業費（百万円）	R3事業内容	頁
道路	直轄	国道4号　国道4号交通安全対策 （女石交差点改良）	白河市	15	調査設計	
道路	直轄	国道4号　福島4号交通安全対策 （泉崎地区事故対策）	西白河郡 泉崎村	162	調査設計、用地補償、改良工事	
道路	直轄	国道4号　福島4号交通安全対策 （矢吹地区事故対策）	西白河郡 矢吹町	156	調査設計、用地補償、改良工事	
道路	直轄	国道4号　福島4号交通安全対策 （鳥谷野交差点改良）	福島市	28	調査設計	
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策 （山潟地区線形改良）	耶麻郡 猪苗代町	22	調査設計、用地補償	P14
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策 （山中交差点改良）	郡山市	48	用地補償、改良舗装工事	P15
道路	直轄	国道4号　福島4号交通安全対策 （国見地区付加車線整備）	伊達郡 国見町	230	用地補償、改良工事	
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策 （菅沢付加車線整備）	河沼郡 柳津町	100	改良工事	P15
道路	直轄	国道4号　福島4号電線共同溝 （黒岩地区）	福島市	65	調査設計、支障物移設	P16
道路	直轄	国道4号　福島4号電線共同溝 （松山町地区）	福島市	80	調査設計、支障物移設、本体工事	
道路	直轄	国道49号　福島49号電線共同溝 （会津若松地区）	会津若松市	172	調査設計、本体工事	P16
港湾	直轄	小名浜港 国際物流ターミナル整備事業	いわき市	1,080	防波堤整備	P17
公園	直轄	★ 国営追悼・祈念施設整備事業	双葉郡 浪江町	315	敷地造成等	P17
営繕	直轄	福島第2地方合同庁舎整備事業	福島市	1,900	庁舎新営	P18

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※　事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

位置図の出典：地理院地図に事業箇所等を追記して記載

阿武隈川水系　玉川村乙字ヶ滝かわまちづくり

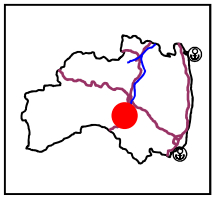
R3：131百万円※

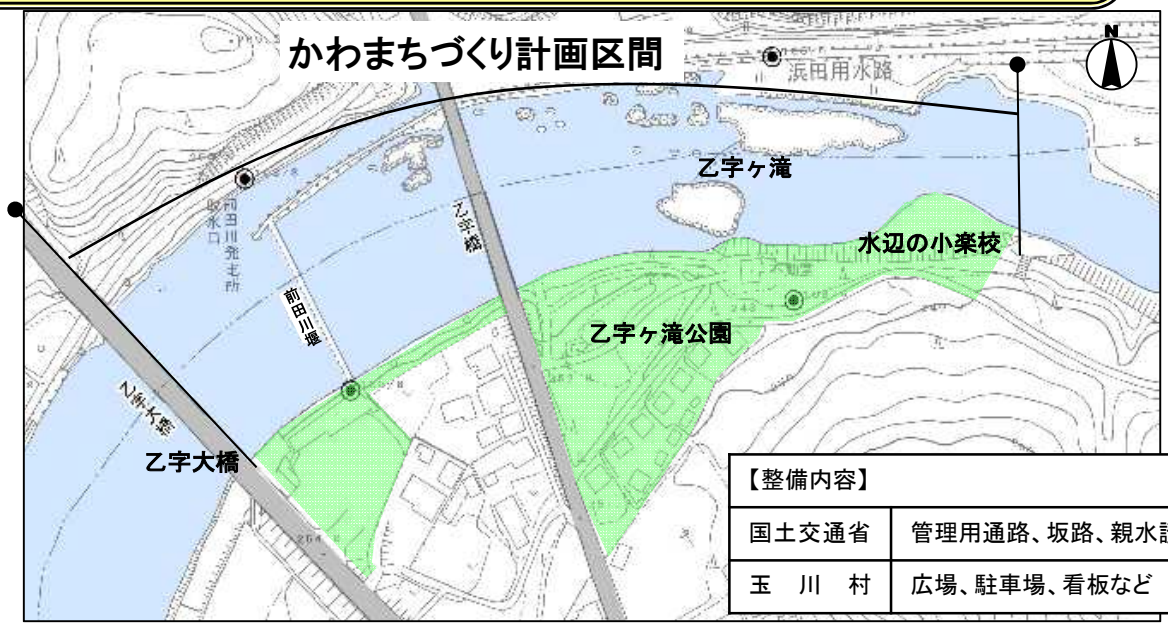
完成予定：R12

新規	福島県石川郡玉川村	河川	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

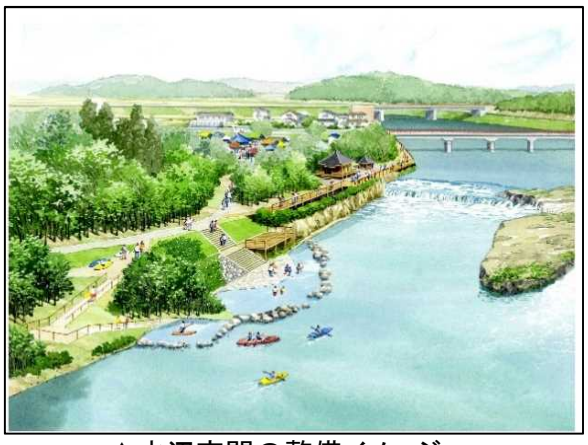
【事業の概要】
　玉川村乙字ヶ滝では、乙字ヶ滝を含めた村内観光拠点の周遊性を高めて、交流人口拡大と観光振興を図るため、親水護岸、管理用通路、坂路等の整備を実施します。





【整備内容】	
国土交通省	管理用通路、坂路、親水護岸など
玉　川　村	広場、駐車場、看板など

【整備効果】
　親水護岸等の親水拠点を整備することにより、水辺へのアクセスが容易となる他、日常的な賑わい空間の創出を図り、交流拠点としての活用が期待されます。



▲水辺空間の整備イメージ



▲利活用状況（カヌー体験）

【令和3年度の事業内容】
　施設設計を実施します。

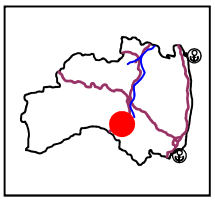
国道4号　矢吹鏡石道路

R3：100百万円

開通予定：ー

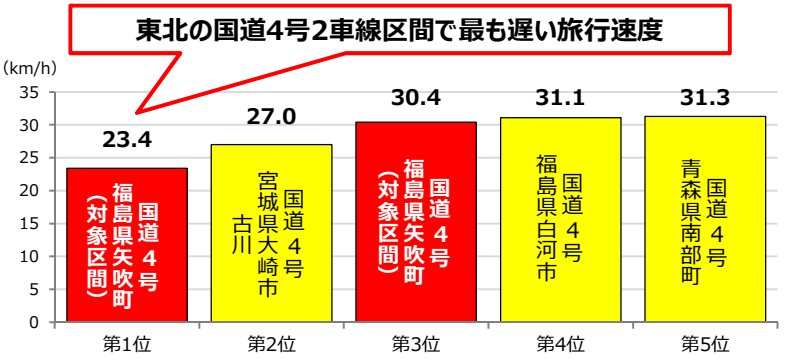
新規	福島県西白河郡矢吹町～岩瀬郡鏡石町	道路	直轄

【事業の概要】
　一般国道4号の西白河郡矢吹町～岩瀬郡鏡石町の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とする4車線拡幅事業です。





【整備効果】
　交通渋滞の緩和により、速達性が向上します。



出典：全国道路・街路交通情勢調査（H27）
※東北地方国道4号2車線区間混雑区間における12時間平均（事業中区間除く）

▲旅行速度ワースト5位



▲大型車交通の集中

【令和3年度の事業内容】調査設計を実施します。

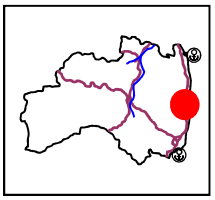
国道6号　福島6号交通安全対策（双葉地区事故対策）

R3：　15百万円

開通予定：ー

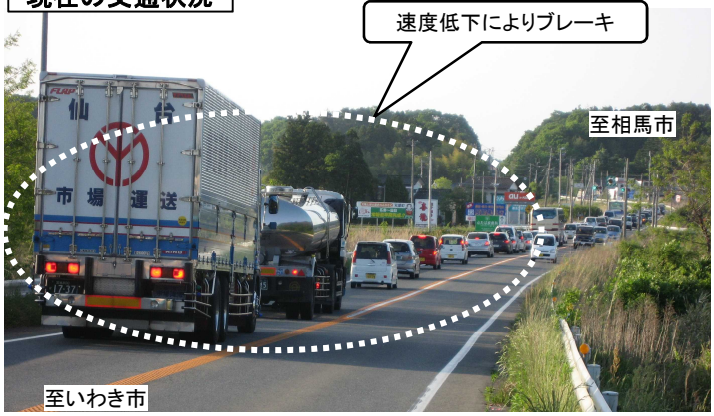
新規	福島県双葉郡双葉町	道路	直轄

【事業の概要】双葉町郊外の北部に位置する当箇所は、震災後に大型車が増加し、速度低下による追突事故等が多発しています。このため、付加車線設置等を行います。





現在の交通状況



【令和3年度の事業内容】調査設計を実施します。

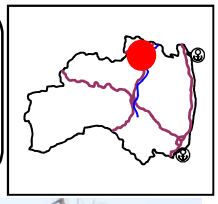
国道13号　福島13号交通安全対策（北矢野目交差点改良）

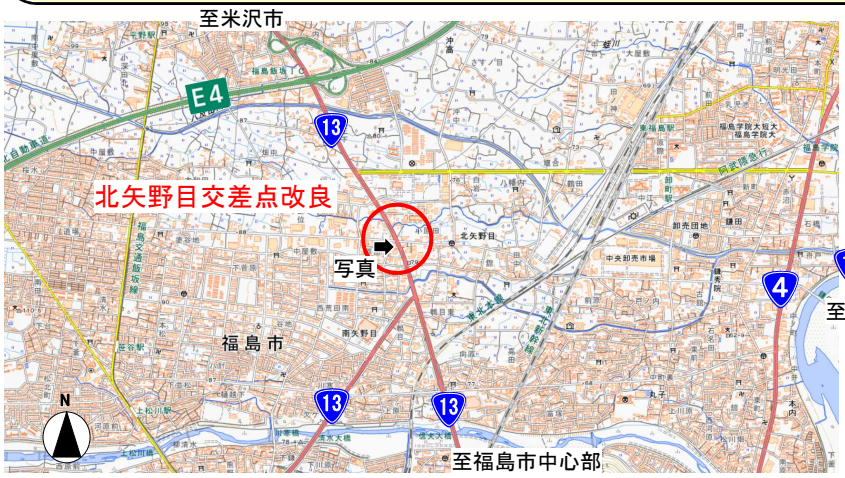
R3：　14百万円

開通予定：ー

新規	福島県福島市	道路	直轄

【事業の概要】福島市中心部付近に位置する当交差点は、交差点面積が大きく、交差点内で動線が錯綜し、多様な事故が発生しています。このため、交差点のコンパクト化を実施します。





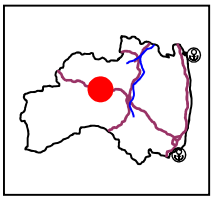


▲交差点の状況

【令和3年度の事業内容】調査設計を実施します。

国道49号　福島49号交通安全対策（北柳原交差点改良）		R3：　15百万円 開通予定：ー	
新規	福島県会津若松市	道路	直轄

会津若松市街地に位置する当交差点は、食い違い交差形状となっており、それに起因する右折時事故等が多発しています。このため、右折レーン位置の改良等を行います。







交差点改良により、交通事故の削減および交通の円滑化が図られます。

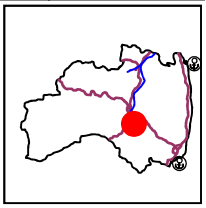
【令和3年度の事業内容】調査設計を実施します。

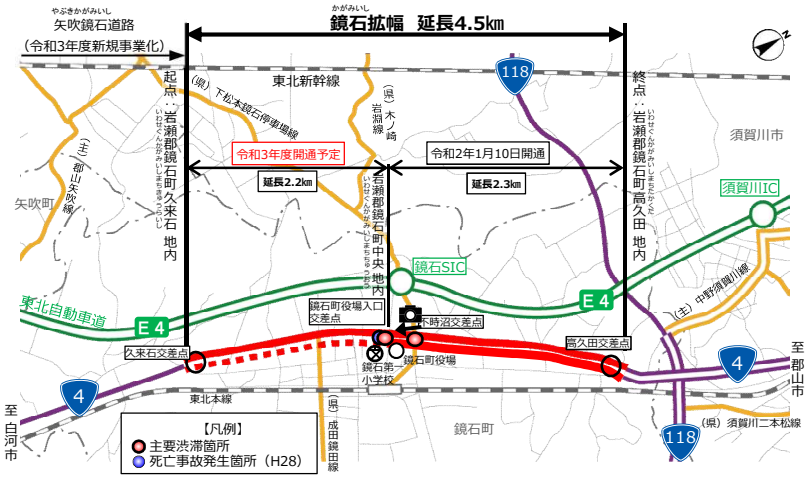
国道4号　鏡石拡幅（かがみいし）

R3：388百万円

開通	福島県岩瀬郡鏡石町（いわせ　かがみいしまち）	道路	直轄

【事業の概要】
国道4号　鏡石拡幅は、国道4号の交通混雑の解消や、安全な交通と良好な環境の確保等を目的とした4車線拡幅事業です。







▲鏡石拡幅　事業区間

【整備効果】
〇国道4号の交通混雑の解消や安定的な交通流動の確保が期待されます。
〇企業立地の促進、物流の効率化等、企業活動を支援します。

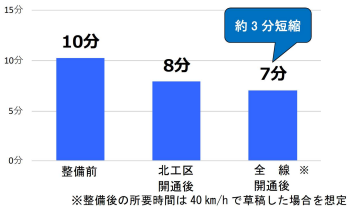
▼鏡石町における新増設申請件数（H19-H29）



▼国道4号(鏡石拡幅区間)の渋滞状況

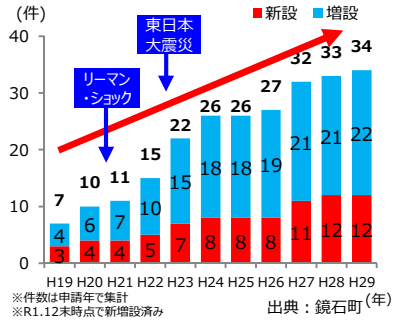


▼国道４号（鏡石拡幅区間）の通過時間（平日･7時台）



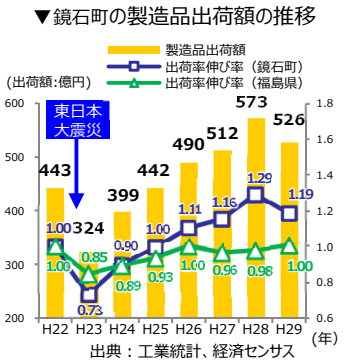
※整備後の所要時間は 40 km/h で草稿した場合を想定
出典：ETC2.0 データ（H31.1～R1.12（平日））
北工区供用：R2.1（平日）

▼鏡石町における工場等の新増設件数※の推移（累計値）



※件数は申請年で集計
※R1.12末時点で新増設済み
出典：鏡石町

▼鏡石町の製造品出荷額の推移



出典：工業統計、経済センサス

【令和3年度年度の事業内容】
舗装工事等を実施し、全線4車線開通します。

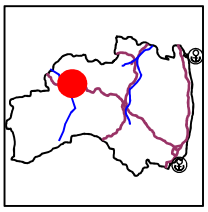
阿賀川　河川改修事業（下流狭窄部改修（長井地区））

R3事業費:411百万円※

継続	福島県喜多方市	河川	直轄

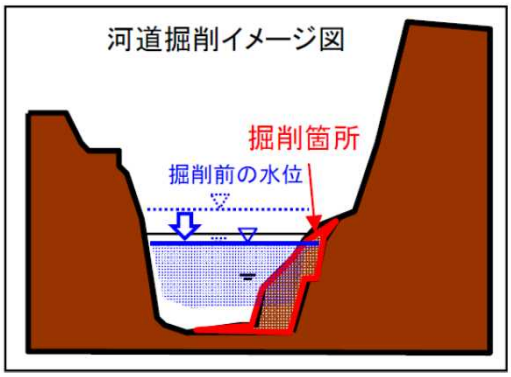
※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費（工事諸費を除く）を記載

阿賀川下流部は川幅が狭い狭窄部のため、洪水時に狭窄部上流で水位がせき上がり、水害発生の原因となっています。このため、狭窄部上流の水位せき上げの解消を目的として、継続して河道掘削を実施します。





河道掘削により狭窄部上流の水位低下を図り、治水安全度を向上させます。



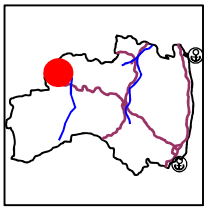
滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進

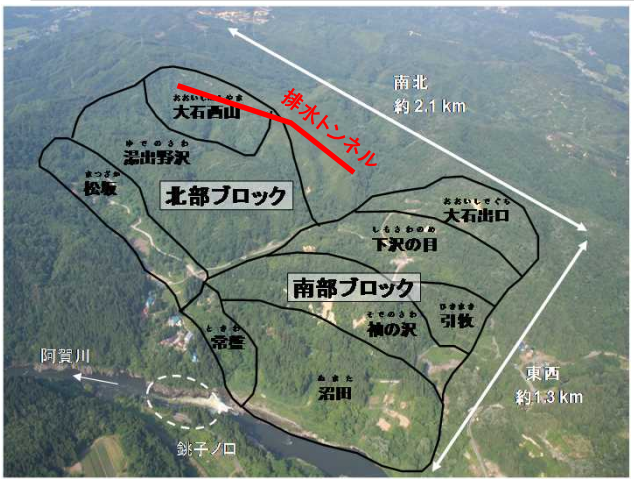
R3事業費:593百万円※

継続	福島県耶麻郡西会津町	河川	直轄

※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費（工事諸費を除く）を記載

滝坂地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川の河道閉塞に伴う湛水により広範囲に被害が想定されるため、重点的に地すべり対策を実施しています。

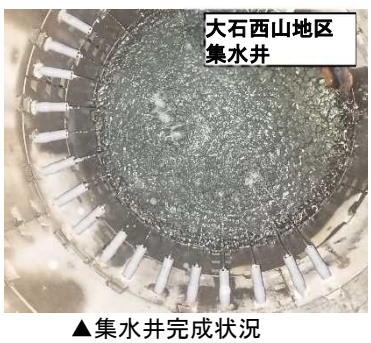




地すべり対策事業の推進により土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。



▲排水トンネル施工状況
（大石西山地区）



▲集水井完成状況
（大石西山地区）

阿武隈川水系　桑折地区かわまちづくり

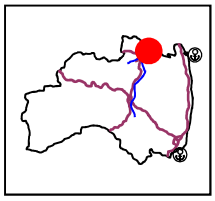
R3：131百万円※

完成予定：R10

継続	福島県伊達郡桑折町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

桑折地区は、阿武隈川堤防により守られている特産品の“桃”の生産地と農業振興拠点をウォーキングや自転車、カヌー等で回遊性を図り、賑わいのある水辺空間を創出するため、高水敷整正や護岸等の整備を実施します。
令和3年度は、護岸工、管理用通路等を実施します。







▲　整備イメージ

護岸等を整備することにより、カヌー等による地域交流の活性化が図られます。

阿武隈川水系直轄砂防事業（前川第１砂防堰堤）

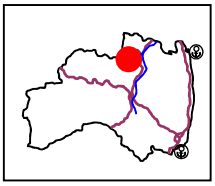
R3：933百万円※

完成予定：R8

継続	福島県福島市～山形県米沢市	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系（福島県・山形県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

阿武隈川水系では、近年の豪雨等により土砂災害が発生し、流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、土砂・洪水氾濫の危険性が高まっています。土砂・洪水氾濫対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和3年度は砂防堰堤を整備します。







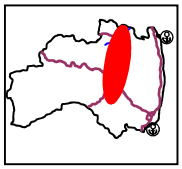
砂防堰堤整備を推進し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

（R2補正予算事業費）

（参考）阿武隈川上流 河川大規模災害関連事業 （9，363百万円）

継続	福島県伊達市、桑折町、国見町、福島市、本宮市、郡山市、須賀川市、玉川村、鏡石町、矢吹町	河川	直轄

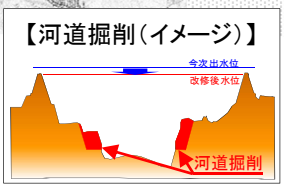
令和元年東日本台風に伴う洪水により、阿武隈川では越水・溢水が発生し、本川上流部や支川では堤防決壊等が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となったことから、本川・支川の抜本的な治水対策を推進します。







市街地における大規模な浸水状況



補正予算により河道掘削を実施し、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ることとしております。

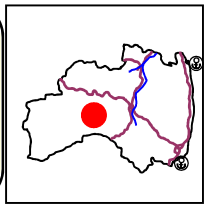
国道121号　湯野上バイパス

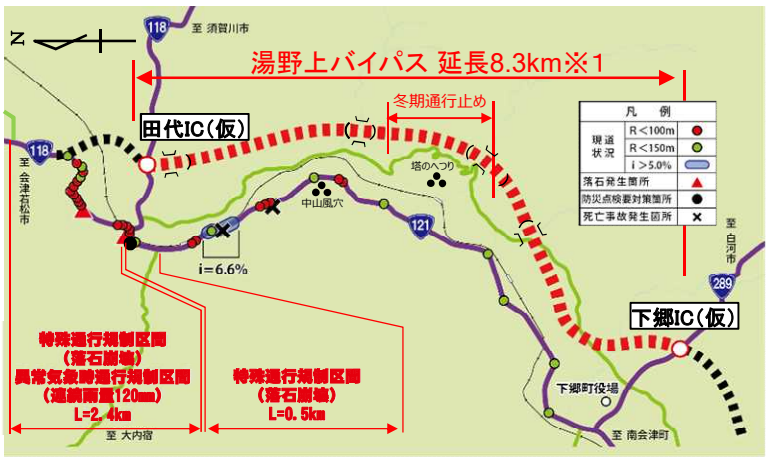
R3：4,460百万円

開通予定：　R7年度※1

継続	福島県南会津郡下郷町	道路	直轄

国道121号　湯野上バイパスは、地域高規格道路「会津縦貫南道路」の一部を構成し、並行する国道121号の通行規制区間解消等を目的とした幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。





※1トンネル工事が順調に進んだ場合



▲国道121号の落石状況

湯野上バイパスの整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

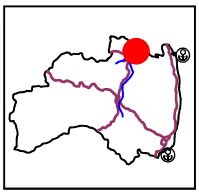
国道4号　伊達拡幅

R3：970百万円

開通予定：R5年度

継続	福島県伊達市～伊達郡国見町	道路	直轄

国道4号　伊達拡幅は、国道4号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とする4車線拡幅事業です。







▲国道4号の混雑状況

伊達拡幅の整備により、国道4号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等が図られます。

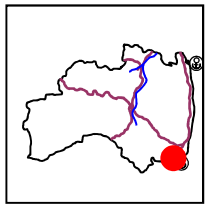
国道6号　勿来バイパス

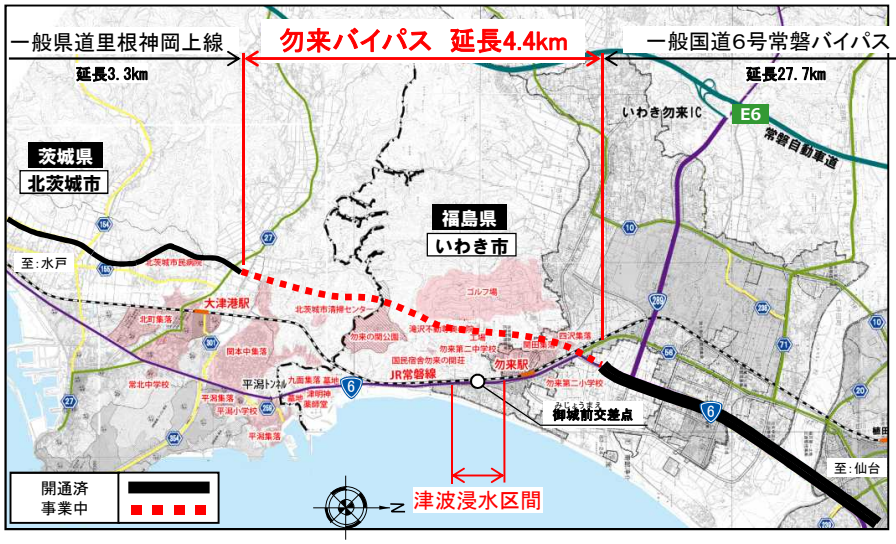
R3：2,000百万円（福島県）

開通予定：－

継続	茨城県北茨城市～福島県いわき市	道路	直轄

国道6号　勿来バイパスは、国道6号の茨城・福島県境における津波浸水区間の回避と渋滞緩和等を目的とする道路です。







▲国道6号（御城前交差点付近）の渋滞状況

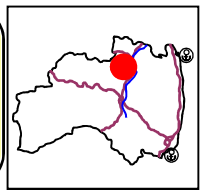
勿来バイパスの整備により、津波浸水等の災害リスクを回避するネットワークが確保できます。

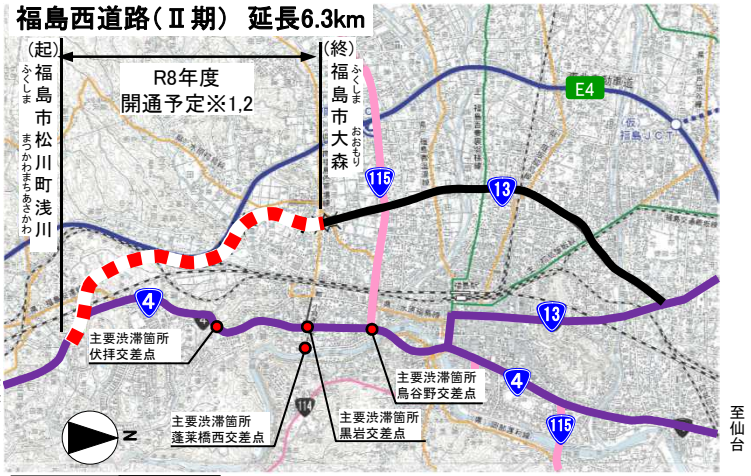
国道13号　福島西道路（Ⅱ期）

R3：3,270百万円
開通予定：R8年度※1,2

継続	福島県福島市	道路	直轄

国道13号　福島西道路（Ⅱ期）は、国道4号の福島都市圏南部の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害に強い道路ネットワークの確保等を目的とする4車線道路です。





※1　トンネル工事が順調に進んだ場合
※2　用地買収が順調に進んだ場合



▲国道4号の混雑状況

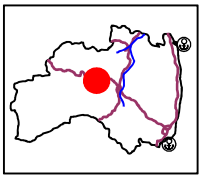
福島西道路（Ⅱ期）の整備により、交通の分散による国道4号の渋滞緩和、急勾配区間の回避による交通事故の削減が期待されます。

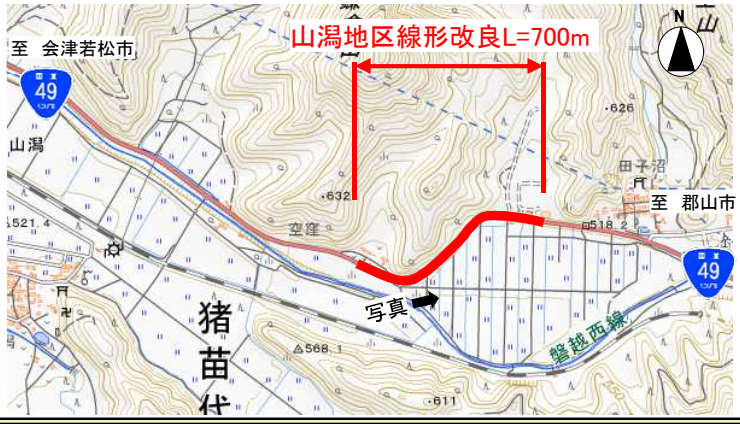
国道49号 福島49号交通安全対策（山潟地区線形改良）

R3：22百万円
開通予定：ー

継続	福島県耶麻郡猪苗代町	道路	直轄

猪苗代町郊外に位置する当該箇所は急カーブで見通しが悪く、その先もカーブが連続し、正面衝突及び追突事故等が多発しています。このため、線形改良を行います。







線形改良により、交通事故の削減および交通の円滑化が図られます。

【令和3年度の事業内容】調査設計及び用地買収を実施します。

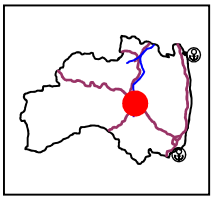
国道49号　福島49号交通安全対策（山中交差点改良）

R3：　48百万円

開通予定：ー

継続	福島県郡山市	道路	直轄

郡山市郊外に位置する当交差点は、右折レーンがないため、直進阻害による追突事故等が多発しています。このため、右折レーン設置を行います。







右折レーンの設置により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

【令和3年度の事業内容】用地買収及び工事を実施します。

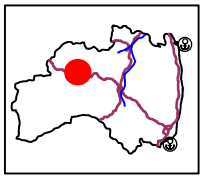
国道49号 福島49号交通安全対策（菅沢付加車線整備）

R3：100百万円

開通予定：ー

継続	福島県河沼郡柳津町	道路	直轄

柳津町郊外に位置する当該箇所は、長い上り坂における無理な追い越しによる正面衝突事故等が発生し、また、積雪時には走行不能車両による通行止めが発生しています。このため、付加車線を整備します。







▲走行不能車両の通行止め状況

付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

【令和3年度の事業内容】工事を実施します。

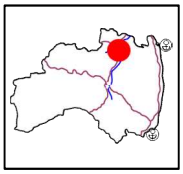
国道4号　福島4号電線共同溝（黒岩地区）

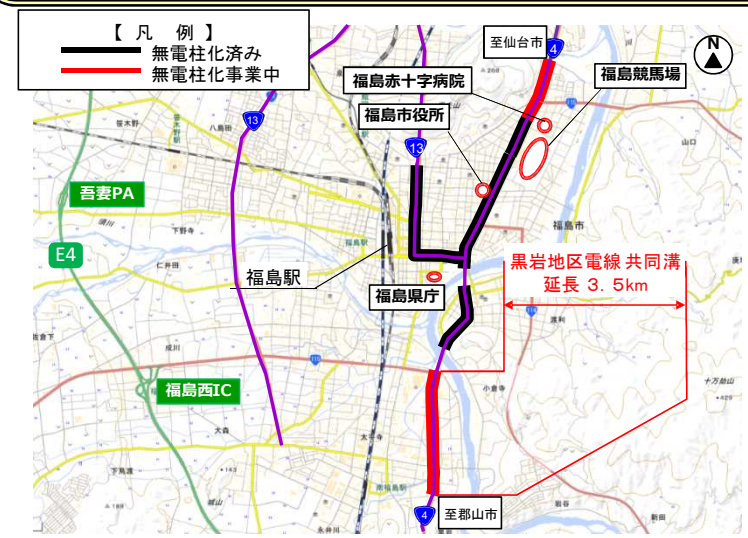
R3：65百万円

完成予定：　ー

継続	福島県福島市	道路	直轄

福島地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。







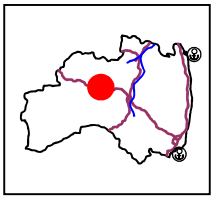
国道49号　福島49号電線共同溝（会津若松地区）

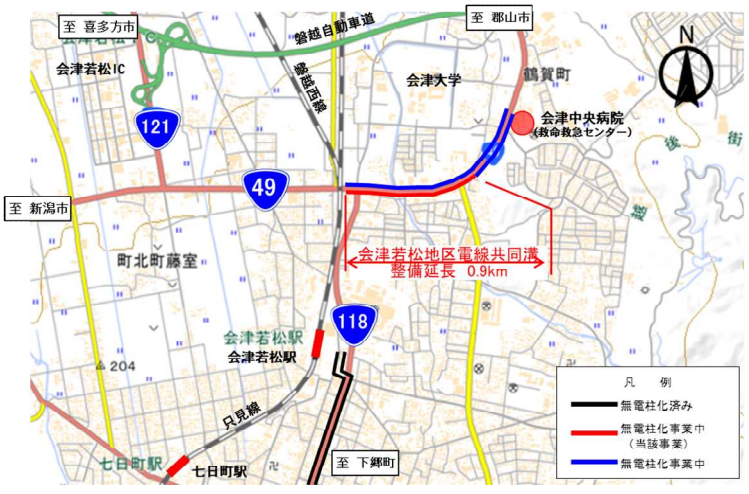
R3：172百万円

完成予定：　ー

継続	福島県会津若松市	道路	直轄

会津若松地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





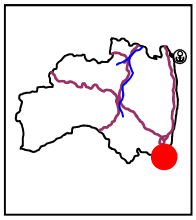


小名浜（おなはま）港　国際物流ターミナル整備事業

R3：1,080百万円
完成予定：R10

継続	福島県いわき市	港湾	直轄

防波堤の整備により、船舶の避難に必要な水域を確保するとともに、港内の静穏性を向上させ、自然災害リスクに対する防災・減災並びに荷役作業の安全性、効率性の向上を図ります。







▲防波堤整備の様子（ケーソン(※)据付）
※ケーソン：防波堤を形成するコンクリートの箱

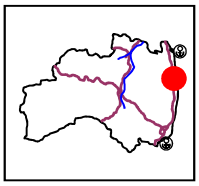
防波堤を整備し、避難水域の確保や港内の静穏性向上を図ります。

国営追悼・祈念施設整備事業

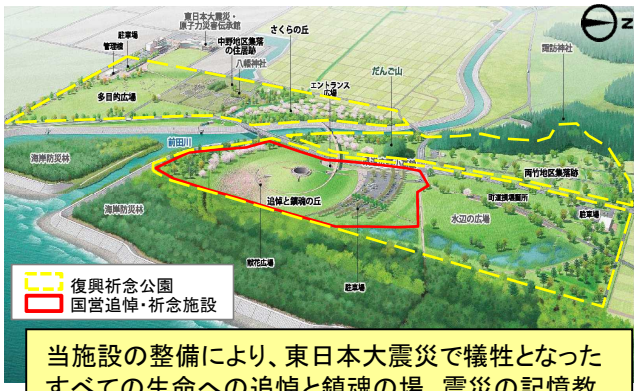
R3：315百万円
完成予定：R7

継続	福島県双葉（ふたば）郡浪江（なみえ）町	公園	直轄

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、福島県との連携のもと、県が整備する「福島県復興祈念公園」の中に、国営追悼・祈念施設を整備します。
令和3年度は、敷地造成などの工事を実施します。







当施設の整備により、東日本大震災で犠牲となったすべての生命への追悼と鎮魂の場、震災の記憶教訓を後世に伝承する場などが形成されます。

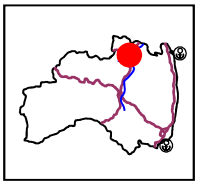
福島（ふくしま）第2地方合同庁舎整備事業

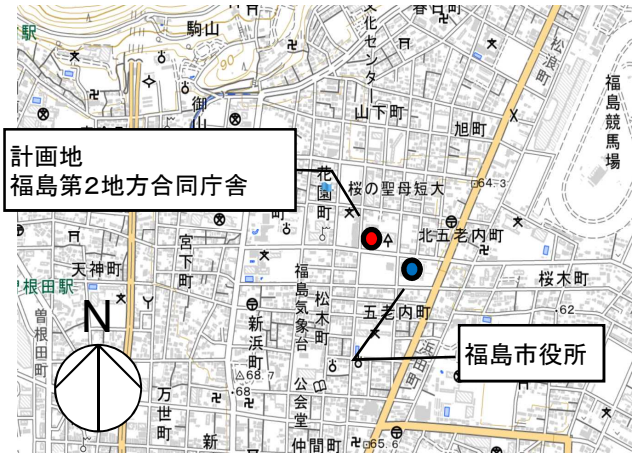
R3：1,900百万円

完成予定：R4

新規	福島県福島（ふくしま）市	営繕	直轄

福島第2地方合同庁舎の入居予定官署の現在の庁舎において、老朽化、業務の多様化や業務量増大による狭あい及び耐震性不足の問題を有していることから、新しい庁舎を整備します。





点在する既存庁舎を集約・立体化することにより国有財産の有効活用を図るとともに、福島市のまちづくりへの寄与、地域連携の促進を図ります。



新庁舎
（外観イメージ）

事業概要

敷地面積　4,698 ㎡　構　　造　鉄筋コンクリート造
規　　模　6 階建て　延床面積　6,548 ㎡
入居官署　福島財務事務所、福島地方気象台、福島労働局、自衛隊福島地方協力本部、東北公安調査局福島駐在官室